

関西入厩

生産 社台ファーム

繋養 社台ファーム

入厩予定 高野友和厩舎

ダイワメジャー × グレインライン [牝]



57

ダイワメジャー 栗 2001	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	<i>Halo</i>	Hail to Reason Cosmah
		Wishing Well	Understanding Mountain Flower
牡・鹿毛 2010年 4月6日	スカーレットブーケ 栗 1988	*ノーザンテースト	Northern Dancer Lady Victoria
		*スカーレットインク	Crimson Satin Consentida
グレインライン 黒鹿 2005	*タイキシャトル Taiki Shuttle 栗 1994	Devil's Bag	<i>Halo</i> Ballade
		*ウェルシュマフィン	Caerleon Mufftys
	*ミルグレイン Mill Grain 鹿 1997	Polish Precedent	Danzig Past Example
		Mill Line	Mill Reef Quay Line(14)

ポイント

POINT

父の産駒らしくボリューム感ある馬体から繰り出されるフットワークは、力強さに満ちており、膝を高く引き上げた迫力あるフォームには、初仔とは思えぬ完成度の高さを感じさせます。父方のサンデーやノーザンテーストといった現代的な血脈を、母方の古典的英国血脈がサポートしており、キャリアを重ねるごとに強さを示すような奥の深さが期待できます。国内短距離G1馬から愛オックス馬まで名を連ねる牝系と父とのカップリングで、勝負強さと成長力に不安はありません。折り合い面で苦勞のない柔軟な気性から、芝を主戦場に2000mまでは十分にこなせそうな雰囲気です。

母系

FAMILY

母の父 *タイキシャトルは米国产、年度代表馬、日仏11勝、ジャック ル マロワ賞-G1。主な産駒：メイショウボーラー(フェブラリーS-G1)、サマーウインド(JBCスプリント-JPN1)。**【BMS:主な産駒】**ダンツキッスイ(アーリントンC-JPN3)、クラベセクレタ(南関東・羽田盃)、マッハヴェロシティ(青葉賞-JPN2 2着、新潟大賞典-G3 2着)、ダイワアセット(共同通信杯-G3 4着)

母 グレインラインは不出走。本馬が初仔
祖母 *ミルグレインは英国産、3勝、大森浜特別。産駒
ファイングレイン:5勝、高松宮記念-G1、シルクロードS-G3、淀短距離S-OP、あけび賞、NHKマイルC-JPN1 2着、ニュージーランドT-JPN2 2着、マイルチャンピオンシップ-G1 3着、エプソムC-G3 4着、スワンS-G2 5着、オーシャンS-G3 5着

グレインアート:1勝

曾祖母 ミル ラインMill Lineは英1勝。産駒
ピュアグレインPure Grain:英5勝、愛オックス-G1、ヨークシャー オークス-G1、ムシドラS-G3、プレステイジS-G3、英オックス-G1 3着、プリンセス マーガレットS-G3 3着、フィリーズ マイル-G1 4着。産駒
***ゴンチャロフ**Goncharova:英仏3勝、フィユ ド レール賞-G3、Severals S-L 3着
グレイン オブ トゥールスGrain of Truth:英米3勝、Rosemary S-L 2着、Alice Keppel S-L 2着、John Musker Fillies' S-L 3着、パヤコアH-G2 4着

*ネヴァキングダム:4勝、美浦特別、霊山特別

オール グレインAll Grain:英1勝、ランカシャー オークス-G3 3着
スラージSuraj:UAE 4勝
シアリアス トラストSerious Trust:英2勝
プレジデント ダンPresident Dan:英2勝

四代母 キー ラインQuay Lineは英6勝、パーク ヒルS-G2、Galtres S-L 2着。産駒

ノウン ラインKnown Line:英1勝、ランカシャー オークス-G3 4着

五代母 **ダーク フィナーレ**Dark Finaleは英3勝。産駒
アンコリアAncholia:伊2歳牝馬チャンピオン、仏伊6勝、ドルメーロ賞-G2、Prix de Bellevue-L 2着、Prix de l'Elevage-L 2着